

ロゴの説明

ロゴは、日本人移住 90 周年を象徴するために統合された 3 つの要素から構成されています。

数字の「90」は、歴史、連続性、そして時の流れを表し、両国の文化が共に歩んだ 90 年にわたる努力、適応、成長を象徴しています。

折り鶴（折鶴・おりづる）は、平和、希望、長寿を意味するとともに、伝統と未来をつなぐ精神的な絆を体現しています。鶴は吉兆、繁栄、忠誠の象徴であり、また折り紙の芸術は忍耐と献身を象徴します。これらが一体となり、日本人社会がパラグアイで築き上げてきた歴史を想起させます。

最後に、円は日本の象徴である「日の丸（太陽）」を想起させ、このデザインの視覚的・精神的中心として配置されています。それは、出発点と現在、継承と未来への展望をつなぐ交点を表しています。

全体は、両国の文化をつなぐ架け橋として、パラグアイ国旗に由来する赤と青の色で統一されています。

赤は力強さ、活力、そして両国に共通する情熱を、青は両国民の出会いによって生まれた静けさと調和を象徴しています。

このように、ロゴ全体は日本とパラグアイの 90 年にわたる融合、相互尊敬、そして共なる発展を視覚的に表現し、現代的でありながら深い象徴性を持つ記念的なアイデンティティを描き出しています。